

## 遠賀川水源地ポンプ室(中間市土手ノ内所在)



遠賀川の河口から約 10 キロにある八幡製鐵所の送水施設です。八幡製鐵所第一期拡張工事に伴う工場用水不足を補うため 1910 年に創業を開始しました。動力は蒸気から電気に変わりましたが、現在も稼働中です。

## 八幡製鐵所関連施設

旧本事務所(北九州市所在)



八幡製鐵所創業 2 年前の 1899 年に竣工した初代本事務所です。中央にドームを持つ左右対称形の赤レンガ建造物で、長官室や技監室、外国人顧問技師室などが置かれました。

### 旧鍛冶工場(北九州市所在)



1900年に、製鐵所建設に必要な鍛造品の製造を行う目的で、修繕工場と同様、ドイツGHH社の設計と鋼材を用いて建設された鉄骨建造物です。1917年に現在地へ移築され、製品試験所になりました。

### 修繕工場(北九州市所在)



1900年、製鐵所で使用する機械の修繕、部材の製作加工等を行う目的で、ドイツのゲーテホフヌクスヒュッテ(GHH)社の設計と鋼材を用いて建設された鉄骨建造物です。創業から現在まで110年以上の間、修繕工場として稼働し続けています。